

# 研究名:小児総合診療外来における思春期患者の臨床像の検討

## 1 . 研究の目的

思春期はこころと身体が大きく発達する時期で、思春期特有の健康問題が生じるとされます。そこで実際にどのような思春期患者が受診されているはとても重要ですが、これまでのそうした検討は乏しいのが現状です。今回、当科に1次、2次医療機関から紹介された思春期患者の臨床像を明らかにして、今後、望まれる思春期診療がどのようなものかを検討を行います。

## 2 . 研究の方法

研究対象：2015年4月～2018年9月末の間に一次・二次医療機関から国立成育医療研究センター総合診療科へ紹介された方。既知の基礎疾患のある症例等は除外する。

研究期間：倫理審査委員会承認後～ 2021年3月31日

— 研究方法：

対象となる患者さんの医療情報を電子診療録で抽出し、患者さんの年齢、性別、受診期間、主訴、診断名を調査して、思春期紹介患者の臨床像を明らかにするとともに、今後の思春期外来の方向性を検討します。

## 3 . 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、性別、受診期間、主訴、診断名を調査します。

## 4 . 情報の公表

結果は学術雑誌や学会などで公表されますが、その際個人を特定できる情報は一切公表されません。

## 5 . 研究実施機関

国立成育医療研究センター総合診療科

## 6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2020年8月20日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 総合診療科 永井 章

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線 7033）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 総合診療部 総合診療科 永井 章